NEWS RELEASE

令和 4 年 10 月吉日

各　位

鹿児島相互信用金庫

令和４年度「そうしんＳＤＧｓアワード」各賞決定のお知らせ

鹿児島相互信用金庫（本店：鹿児島市、理事長：永倉悦雄）は、中小企業のＳＤＧｓ達成に向けた優れた取組みの表彰を通じて、更なる取組みの支援と県内中小企業への普及促進を図ることを目的として「令和４年度「そうしんＳＤＧｓアワード」（以下、「アワード」と言います）」を開催致しました。つきましては、下記のとおり最終選考会を開催し、アワード各賞を決定しましたので、お知らせ致します。

記

1.　最終選考結果

- 大賞　：　株式会社 Azuma Legal Partners（鹿児島市，高見馬場支店推薦）
  （取組内容）　学生服・学用品等のリユース、上履きリユースピカピカ☆大作戦などの活動
  （受賞理由）　数年程度で消費される制服や運動靴を循環させる仕組みを考える中で、リユースをクリーニングや補修による価値の再構築にとどめず、思いのこもった学用品等を次世代に引き継ぐことで心を繋いでいくというプロジェクトに昇華させている。サーキュラーエコノミーに通じる取り組みは、子供たちや子育て世代を中心に支持されており、大賞にふさわしい。
- 優秀賞　：　山中醤油株式会社（東串良町，大崎支店推薦）
- 　：　SOKO KAKAKA（薩摩川内市，大小路支店推薦）
- 特別賞　：　ワダツミ農園株式会社（錦江町，大根占支店推薦）
- 　：　特定非営利活動法人 恵夢会（鹿児島市，伊集院支店推薦）
- 奨励賞　：　一般社団法人 LOCAL-HOOD（中種子町，中種子支店推薦）
  　：　桑畑建設株式会社（南九州市，川辺支店推薦）
  　：　特定非営利活動法人 チャトン（鹿児島市，紫原支店推薦）

（※　優秀賞、特別賞、奨励賞の掲載順は順不同です。）

（撮影時のみマスクを外しています。）

2.　表彰式

令和４年 11 月 11 日（金）開催予定の「第 57 期三紘会総会」内にて表彰式を執り行います。

≪参考≫そうしん SDGs アワードの概要

(1) 対象企業
① 募集時点において、当金庫と取引がある法人・団体（中小に限る）・個人事業主
② 持続可能な地域社会の達成に資する活動で他者（社）のモデルとなるもの

(2) 実施方法
① 当金庫営業店が自店取引先の中から SDGs 達成に向けた経営・取組みを行う企業等を推薦。
② 各店から提出された推薦状（50 社）に基づき、当金庫事務局にて一次選考（書類選考）を実施。
③ 一次選考通過者は産官学金言の各界から選出した選考委員で構成される選考委員会（最終選考会）にて、自身の取組み概要をプレゼンテーションし、選考委員による選考を経て、各賞を決定。

(3) 選考委員

委員会内ご役職	ご所属	ご役職	ご氏名
選考委員長	日本ガス株式会社	代表取締役社長	津曲　貞利　氏
選考委員	株式会社　本坊商店	代表取締役会長	本坊　松一郎　氏
選考委員	鹿児島市	企画財政局 企画部参事	中尾　詩野舞　氏
選考委員	鹿児島国際大学	経済学部 経営学部 講師	大野　陽子　氏
選考委員	株式会社 南日本新聞社	論説委員会　副委員長	海江田　由加　氏
選考委員	株式会社 南日本放送	専務取締役	丸山　健太郎　氏
選考委員	信金中央金庫	南九州支店 支店長	岡本　茂宣　氏
選考委員	鹿児島相互信用金庫	理事長	永倉　悦雄　氏

(4) 選考基準

項目	内容
課題への取組み	持続可能な社会の実現に向け、環境、経済、社会の視点を組み入れ、取り組む課題や目的が明確になっているか。
本業への活用	社会貢献活動にとどまらず、SDGs の視点が、ビジネスチャンスや経営リスクの回避につながるなど、事業者の本業に活用されているか。
協働	多様なステークホルダーと、協働する仕組みとなっているか。（相互に価値を共有する、持続可能な仕組みとなっているか。）
波及効果	他社（者）のモデルとなり、持続可能な地域社会の達成に向けて、幅広く展開可能な取組みであるか。

(5) 最終選考会
① 開催日時　：　令和 4 年 10 月 11 日（火）14：00～17：00
② 開催場所　：　鹿児島相互信用金庫そうしん本部ビル 2F 大ホール

以上

【本件に関する問い合わせ先】
鹿児島相互信用金庫 地域支援部 そうしん地域おこし研究所（担当：岩下・迫）
〒890-0062　鹿児島市与次郎 1-6-30　電話：099-259-5222　FAX：099-259-5227